

特別な夏 倉敷商最強

夏季
岡山県
高校野球



一打同点の九回2死二塁で三振に倒れ、その場で泣き崩れた昨夏の決勝から1年余り。今年も最後のプレーに絡んだ。「野球の神様がちょっとは笑ってくれたのかな」。遊撃手として三振ゲッターを完成させ、自身の選手宣誓で始まった大会を締めくくった倉敷商の主将原田の船がやっと緩んだ。

緊迫したゲームが大きく動いたのは六回だった。「ここで裏に出なきゃ、キャプテン失格」。意を決して打席に入った先頭原田が前日の準決勝に続き突破口を開いた。連投の相手左腕に対しファウルで粘りに粘り、11球目を中前打。これを号砲に田村の左前打で同点とすると、最後はこの回2度目の打席が回ってきた原田の右前2点適時打で大勢を決めた。

六回からの4イニングで10長短打。この1年、試合後半の勝負強さを追い求めてきたチームの成長が凝縮されていた。毎回得点圏に走者を進めながら六回以降、スコアボードに「0」が並んだ1年前の決勝から一転、計「11」もの得点を刻んだ。

新型コロナで出場を決めていたセンバツがなくなり、全国選手権もなくなった。失意の連続からはい上がり、独自大会の頂点に向けて磨いた打力を大一番で発揮した。共に苦境を乗り越えてきた夏初采配の梶山監督は「本当の意味で強さを持った選手たち」とたたえた。

最大のライバルをねじ伏せ、つかんだ8年ぶりの県王座。「勝っていかないと意味がないと自分たちにプレッシャーをかけてきた」と田村は言う。中4日で迎える甲子園交流試合。岡山最強チームとして堂々、聖地へ乗り込む。(岡崎創史)

【倉敷商-創志学園】6回表倉敷商2死満塁、原田が右前適時打を放ち、6-1とリードを広げる。投手森重、捕手前田=倉敷マスカット(田村文明撮影)

後半勝負強さ 成長の11点 ライバルに快勝

夏季岡山県高校野球大会最りとなる夏の頂点に立った。1終日は10日、倉敷市のマスカットスタジアムで決勝があり、倉敷商は0-1の六回に4安打、4四死球を集めて大量6点を破り、2017年の全国選手権岡山大会以来、8年ぶりに優勝を挙げた。右腕福家から左腕永野につなぐ継投も決まり、相手打線を1点に抑えた。昨秋の県大会決勝で倉敷商を下した創志学園は中盤以降、投手陣が断然張れなかつた。

▽決勝

倉敷商

000000103111

00100001000111

創志学園

▽三塁打 浅野▽二塁打 田村、西村、福家

【補】倉敷商打線が六回、相手投手陣の制球難にも乗じて盛り掛けた。

1点を返すこの回、原田、福島、田村の安打で追い付く。原田は3連続ヒット出し、原田の右前適時打で一挙6点。七回以降も攻撃の手を緩めず、四村の二塁打や浅野の三塁打など6長短打で5点を奪った。投げては三回途中から救援した左腕永野が3安打に抑え、流れを引き寄せた。

創志学園は先発原田が五回まで無失点と好投したが、六回途中からの継投が決まらず、相手の勢いを止められなかった。打線も三回2死から山岡、角戸、森田の3連打で挙げた1点にたどり着いた。

(岡崎創史)

倉敷商	打点	安打	得点
川野	4	2	2
石原	4	5	2
森重	0	0	0
福田	4	1	1
福島	5	4	2
浅野	1	1	0
西村	1	1	0
田村	1	1	0
角戸	0	0	0
森田	3	0	2
山岡	4	2	1
計	37	13	11

先輩へ感謝の熱投 2年生左腕 好救援



3回途中から救援し、6回を無失点に封じた倉敷商の永野(森川進夢撮影)

コロナ禍に阻まれた先輩たちへの尊敬と感謝の念を一球一球に込めた。「満点に近い内容」。倉敷商は2年生左腕永野が6回を3安打無失点の好投で打線の猛攻を呼び込んだ。

三回、1点を先制され、なお2死一、三塁で先発福家を救援。「ふがいないピッチングはできない」と相手の4番を二飛に仕留めると、その後最も速く140km/hの直球を主体に低めを突き、八回まで3人ずつで片つけた。制球も良くなり、最後まで危なげなかつた。

【補】倉敷商打線が六回、相手投手陣の制球難にも乗じて盛り掛けた。1点を返すこの回、原田、福島、田村の安打で追い付く。原田は3連続ヒット出し、原田の右前適時打で一挙6点。七回以降も攻撃の手を緩めず、四村の二塁打や浅野の三塁打など6長短打で5点を奪った。投げては三回途中から救援した左腕永野が3安打に抑え、流れを引き寄せた。

創志学園は先発原田が五回まで無失点と好投したが、六回途中からの継投が決まらず、相手の勢いを止められなかった。打線も三回2死から山岡、角戸、森田の3連打で挙げた1点にたどり着いた。

勝負強く 倉敷商

理大付00000010000
倉敷商0000010002x31
▽二塁打 福家、浅田、福島
▽暴投 水野

【評】倉敷商が守り勝った。無失策、3併殺の

バックに支えられ、先発福家と六回途中から登板した左腕水野が再三のピンチを最少失点で切り抜けた。同点の八回は先頭

原田がバント安打で好機をつくり、福島の右越え二塁打などで2点を勝ち越した。理大付は右腕兼田が力

倉敷商	打安点
③ 石川	431
⑥ 原田	410
⑦ 浅野	410
7 森	000
⑧ 福島	411
⑨ 福村	420
⑩ 福家	311
⑪ 福津	310
H 岩崎	100
9 西山	000
⑫ 山下	100
1 水野	200
⑬ 山本	300
計	33103

理8201281
振球犠打失残併
倉1201083

経験がものをいった。昨夏の決勝をわずかに1点差で落とし、秋は接戦を「どどど」制して中国王者に上り詰めた倉敷商。主砲福島は「1点の重みを自分たちは知っている」と胸を張る。

ピンチの連続を耐え、終盤のワンチャンスを生かした。決勝点を生んだのは1年前も主力だった2人だ。

1-1の八回、打率1割台と今大会苦しんでいた先頭の主砲原田は「土がさかさまで打球が死ぬと思った」。巧みなセーフティバントを三塁線に転がし、ヘッドスライディングで内野安打をもぎ取った。

1死後、二盗と送球エラーの間に原田が三進すると、打席には福島。「気持ち伝わってきた。キャプテン一人に責任を負わせるわけにはいかない」。高ぶる気持ちを抑え、力を抜いたスイングで直球を捉えると、勝ち越しの二塁打が右翼手の頭を越えていった。

先発した右腕福家は六回途中までに7安打を許したものの、走者を背負ってからの制球は乱れない。3連打を浴びた三回は1死満塁から中軸2人を打ち取った。

5季連続で到達したファイナルで対戦するのは、昨秋の県大会で敗れた創志学園。「どういう展開になっても、最後に自分たちが勝っていることを信じて全力でやる」と原田。8年ぶりとなる夏の県王者を懸けた戦いは、よいよクライマックスを迎える。

(岡崎創史)



【倉敷商—理大付】⑩福島倉敷商1死三塁、福島の右越え二塁打で2-1と勝ち越す

ピンチ耐え、ワンチャンス生かす

夏季
岡山県
高校野球
第7日

夏季岡山県高校野球大会
第7日は1日、美咲町のエイコンスタジアムで準々決勝2試合があり、倉敷商と理大付が準決勝進出を決めた。

倉敷商は二回までに6点を奪い、7-2で玉島商に快勝。理大付は八回に集中打で5点を挙げ、光南を6-2で破った。

第8日の2日は同スタジアムで山陽-岡山東商、学芸館-創志学園の準々決勝の残り2試合があり、4強が出そろった。

【倉敷商-玉島商】2回裏倉敷商2死満塁、福島が三塁線を破る二塁打を打ち、4-1とする。捕手重野=エイコンスタジアム(田村文明撮影)



塁上から重圧 序盤に大量得点

倉敷商は、3試合27回でわずか1失点の左腕平田から二回までに6安打で6点。塁上からのプレッシャーが大量得点の呼び水となった。

一回、原田に同点弾が飛び出した後、四球で出た最初の走者・福島がすかさず仕掛けた。「挟まれてもいい。少しでもランナーを意欲させたい」。次打者田村への初球、平田のモーションを完璧に盗んで二盗を決め、二塁悪送球も誘って三塁へ。ここで田村がきっちり右前に運び、勝ち感した。

二回は、ヒットで出塁した一走山下が大きなリードでけん制を5度投げさせる間に9番山本が7連続ファウル。その後の2死満塁の好機で福島が三塁線を破る2点二塁打を打ち、さらに田村の適時打で突き放した。

「一、二回は走者を気にしすぎてバッターに集中できなかった部分があった」と二回を終えた時点で球数が70球に達した平田。対戦が決まってから練ってきた「足攻」が見事にはまった。

この10年で実に7度目のベスト4。福島は準決勝に向け「これからは1点が大事になってくる。1週間、できる準備をしたい」。打力だけではない。夏の戦いを熟知する倉敷商は難敵を攻略するための策を常に用意している。

(岡崎創史)

倉敷商そつなく

▽準々決勝

玉島商	10	0	0	0	0	0	0	0	1	72
倉敷商	2	4	0	0	0	0	0	0	1	72
▽本塁打	原田									
▽二塁打	平田、福島									
▽三塁打	原田									
▽本塁打	平田、福島									

【評】倉敷商が序盤で主導権を握った。1点を追う一回、原田の左越え本塁打と田村の右前適時打で逆転。二回は2死満塁から福島、田村の連続長短打で4点を加えた。先発の福家と重野は計7四死球と制球に苦しみながら9安打を放った打線が計14残塁とつながりを欠

玉島商	打安点	200
尾原	1000	
藤原	1000	
馬場	3000	
根野	4220	
野村	3110	
藤本	4222	
井本	5300	
木田	5000	
田平	4110	
計	3592	

倉敷商	打安点	410
石川	411	
原田	300	
浅井	100	
森	422	
福田	423	
村家	220	
田村	310	
徳村	000	
下野	000	
野本	210	
水山	100	
計	400	
玉島商	97112140	
併打	156	
併失	4	
併残	14	
併球	190	

いた。主戦平田は三回から立ち直り、156球で4試合連続完投。

(岡崎創史)

☆3回戦

夏季岡山県高校野球大会第5日は25日、倉敷市のマスカットスタジアムなど3球場で2回戦残り1試合と3回戦4試合が行われ、理大付、玉島商、光南、倉敷商が8強入りを決めた。

準々決勝進出を懸けた3回戦で理大付はAシードの金光学園に3-2でサヨナラ勝ち。玉島商はBシードの関西を4-1で下し、光南は西大寺に11-1で大勝した。鷺羽はエース佐藤が粘り強く投げたが、0-4で倉敷商に敗れた。

第6日の26日は同スタジアムなどで3回戦残り4試合があり、ベスト8が出そろった。

夏季岡山県高校野球大会 第5日 高校野球

理大付、玉島商、光南、倉敷商 8強

▽2回戦	津山工 00000000000000	▽3回戦	金光学園 02000000000000
城東 00000000000000	理大付 00000000000000	▽3回戦	玉島商 10000000000000
(津) 森重一 赤田	(金) 伊藤隆一 中西	(玉) 平田一 重野	光南 4004102111
(城) 杉能一 新崎	(理) 錦織 中嶋 兼田 入	(三) 三尾 岸本 堀尺 紀	西大寺 00001011
▽2塁打 森重(津)	▽2塁打 岡2(金) 高嶺、入江、森元、橋本(理)	▽2塁打 岡2(金) 高嶺、入江、森元、橋本(理)	西大寺 00001011
▽3回戦	玉島商 10000000000000	▽2塁打 岡2(金) 高嶺、入江、森元、橋本(理)	西大寺 00001011
(玉) 平田一 重野	光南 4004102111	▽2塁打 岡2(金) 高嶺、入江、森元、橋本(理)	西大寺 00001011
(三) 三尾 岸本 堀尺 紀	西大寺 00001011	▽2塁打 岡2(金) 高嶺、入江、森元、橋本(理)	西大寺 00001011
▽2塁打 岡2(金) 高嶺、入江、森元、橋本(理)	西大寺 00001011	▽2塁打 岡2(金) 高嶺、入江、森元、橋本(理)	西大寺 00001011

▽3塁打 石川(倉)	倉敷商 000012100000
(倉) 池田、福家、永野、田	鷺羽 000000000000
▽3塁打 石川(倉)	倉敷商 000012100000
(倉) 池田、福家、永野、田	鷺羽 000000000000

☆2回戦

派手な強さは感じさせず真骨頂だ。8カ月ぶりの岡山南を難なく退けないが、この扱い野球この公式戦で倉敷商は古豪だ。福家と永野の2投手

倉敷商“洪さ”全開



【倉敷商一岡山南】5回裏倉敷商2死一、三塁、田村の右前打で3-0とリードを広げる。捕手大水=倉敷マスカット(森川進豪撮影)

▽2回戦	岡山南 00000000000000
倉敷商 000012000000	30
(岡) 金田、土井、大水	
(倉) 福家、永野、田村	
▽2塁打 山本(倉)	

で三塁を踏ませない4安打の零封。内野ゴロと2死からの連打で挙げた3点は十分な援護だった。「思ったより緊張しなかった。低め低めを意識した」と6回を単打4本に封じた先発の右腕福家。7人並ぶ右打者の懐を突き、アウトの半分を三塁、遊撃のゴロで稼いだ。休校期間中、山道タッシュで下半身を強化した成果もあり、制球力を武器にわずか72球で永野にマウンドを譲った。

相手左腕金田の40*差の緩急に手を焼いた打線もバッテリーがけん引。四回1死二、三塁では、前進していない二塁に福家がきっちりゴロを転がして三走を迎え入れ、

2-0の五回2死一、三塁では捕手の田村がしぶとく右前に運んだ。切符をつかんでいた春のセンバツが中止になり4カ月もずれ込んだ今季初戦。「これからもっと厳しくなる。気持ちを入れ直し、勝たないといけない」。田村は、かぶとの緒を締めた。(岡崎創史)

さんデジでイニング速報

夏季岡山県高校野球大会の全試合を、電子版「山陽新聞デジタル」(愛称・さんデジ)でイニング速報します。

さんデジ 検索